

平成29年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	012007	事務事業名	秘書課事務管理費			
担当部・課名	政策推進部 秘書課	評価者 (課長)	山本 敏明	評価責任者 (部長)	増本 俊彦	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	市長、副市長	事業の目的 (意図)	市政運営の効率化、円滑化を図り、もって行政サービスの充実を図ること で、間接的に市民福祉の向上に寄与する。
事業の内容 (手段)	市長、副市長に関する秘書業務及び政策調整業務		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	27年度	28年度	29年度	
					目標値	3.0	7.0	7.0
					実績値	3.0	7.0	
					達成度(%)	100.0%	100.0%	

事業 費	項目	単位	27年度	28年度	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(見込)
	直接事業費	千円	8,263	8,086	8,081	7,525	8,000
	(予算額) うち一財	千円	8,263	8,086	8,081	7,525	8,000
	直接事業費	千円	6,879	6,523		対29年度増減理由	対30年度増減理由
	(決算額) うち一財	千円	6,879	6,523			
	正職員人件費	千円	37,025	51,289			
	人工数	人	5.00	7.00	7.00		
支出コスト	千円	決) 43,904	決) 57,812				

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	市長のリーダーシップの発揮と副市長の行政マネジメントによって、第2次まちづくり総合計画に沿った事業が着実に進められている。公共施設の再配置や庁舎建設、駅ビル整備などの大型プロジェクトや市民と「共に。」進めるまちづくりも目に見える形で進んでいる。		課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 市民に対して、市長の思いを正確かつ十分に伝え、「共に。」まちづくりを進めていく機運をさらに高めていく必要がある。また、市政運営にしっかり取り組めるようなスケジュール管理と情報管理を行う。
	評価	B	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	市長、副市長が公務及び政策判断を適時適切に行うための体制を確保し、事務の効率化を図るとともに、交際費の支出等、予算の適正な執行を行う。		評価責任者コメント	「共に。」を柱とする市政運営を理解し、市長自ら取り組む「共に。カフェ」を計画的に実施するほか、多忙な市長、副市長のスケジュール管理を適切に行っている。

【改善】 Action

平成30年度当初予算等での改善結果(平成30年度当初予算への反映など)	備考
市長・副市長の健康に留意しながら適正なスケジュール管理を行う。また、交際費については有効かつ適正な支出に努める。	

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	市長、副市長の秘書業務	市長、副市長が効率的に職務を遂行できる環境を確保する。	市長、副市長のスケジュール管理、運転・随行、交際関係の調整、その他の秘書業務	4,838	否	3.00	
②	市長会関係事務	市長会を通じた要望活動により、要望実現を図るとともに、必要な情報収集を行う。	市長会を通した国・県への要望事項の取りまとめ、全国市長会中国支部総会の引き受け開催等	2,032	否	0.25	
③	報道対応事務	市政情報の効果的な発信を図る。	毎月の市長定例記者会見、その他の市長発表事項の取りまとめ	9	否	0.40	
④	政策調整業務	内部調整を迅速かつ適切に進める。	幹部会議、政策調整会議、市議会一般質問勉強会		否	2.00	
⑤							